

あーすぷらざインフォメーション

ユネスコ・アジア太平洋写真展—私たちの装い—

「2001ユネスコ・アジア太平洋写真コンテスト—私たちの装い—」応募作品27カ国、7,648点の応募作品から入選作品100点を紹介します。日常生活で身につけている服装や、祭りなどの特別な行事に着る衣装、帽子・化粧・入れ髪などが、人々のいきいきとした表情とともに、そこに住む人ならではの視点から写しだされています。



○とき 2003年1月25日(土)～2月16日(日)(休館日除く)
(休館日1/27、2/3、2/10
全て月曜日)9:00～17:00
○ところ 3階企画展示室
○入場料 無料
※写真解説キャプションは和・英併記です。

○アジア・太平洋の文化・芸術
ビデオコーナーアジア・太平洋の文化・芸術について、映像で紹介しします。
○アジア・太平洋地域の民族衣装体験コーナー自由に試着できるアジア・太平洋地域の民族衣装や資料などを展示します。

地球市民かながわプラザは、この写真展を通して地域の文化や未来を担う子どもたちに、私たちアジア・太平洋地域にある多様な文化、伝統、宗教に触れて国際理解をさらに深め、「地球市民」としての意識を培うきっかけになればと思っています。皆様のご来場をお待ちしております。

＝第6回地球市民学習リーダーセミナー・まなびの道具箱＝

●教室をとびだせ!

あーすぷらざを活用した地球市民学習をつくらう

「こどもの国際理解展示室」は、子どもたちが世界の暮らしを体験できる「学び」の広場。タイ、ネパールに実際に住んでいる家族の家や、実物の生活道具、衣装、楽器などに触れたり、世界中の子どもたちからのビデオレターを見たり、小学生から大人まで、世界の人々の暮らしや文化を肌で感じながら体験学習をすることが出来ます。この展示室を活用してどんな「学び」のプログラムが出来るか、一緒に考えませんか。

○とき 2003年3月15日(土) 13:00～17:30

○ところ あーすぷらざ1階会議室(JR横濱線「本郷台」駅前)

5階こどもの国際理解展示室も利用

○内容 (1)あーすぷらざ「学び」に見える素材紹介
(2)学校の学習プログラム事例発表
(3)「地球市民学習」って何だろう?
(4)グループワーク「展示を活用した地球市民学習プログラムづくり」
※小学校高学年くらいを対象にしたプログラム案をつくってあります

○コーディネーター 山西橋二さん(早稲田大学教授)

○定員 30名(申込者多数の場合は抽選)

○参加費 無料

○申込締切 2003年2月28日(金)

○申込方法 (1)参加する日、(2)氏名(ふりがな)、(3)所属(学校名や団体名)、(4)連絡先(電話、FAX、Eメール)をすべて明記して、電話/FAX/Eメールでお申し込みください。ご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡します。

○申込先 企画情報課 TEL: 045-896-2896 FAX: 045-896-2945

E-mail: kikaku@k-i-a.or.jp

●ファンタジープログラム・季節イベント

○とき 1月13日(月・祝) 1日目: 13:30～14:00

2日目: 14:30～15:00

○ところ 5階こどもファンタジー展示室

○内容 昔のおそび、みんなで楽しもう!

○対象・定員 幼児～小学生、各回40名(当日各回開始10分前より受付)

○参加費 常設展示室観覧料のみ

○問合せ 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

◆有料施設利用のご案内



会議室(1階)

大会議室(42席)と中会議室(36席)があり、部屋の間仕切りをはずして全室(78席)としても利用できます。各種会議・講演会をはじめ、趣味やサークル活動など、利用人数や内容によって部屋の広さを選択していただけます。また、有料で、音声装置・液晶プロジェクターなどの設備もご利用いただけます。

【写真】2002年11月30日開催第5回地球市民学習リーダーセミナー「身近なものから世界が見える」講師 千葉崇さん



創作スタジオ(1階)

室内は120㎡の広さがあります。ダンスや演劇などの創作活動やさまざまな芸術表現活動を展開できるフリースペースとしてご利用いただけます。電子ピアノ(有料)も備えておりますので、あわせてご利用ください。

フアンタジープログラム

●ファンタジープログラム・表現プログラム

○とき (1)1月23日(木) 15:30～17:00

(2)2月27日(木) 15:30～17:00

(3)3月27日(木) 13:00～15:00

○ところ 1階創作スタジオ(1、2月は5階こどもファンタジー展示室も)

○内容 (1)映画を撮ろう!パート1(身体表現)

(2)映画を撮ろう!パート2(身体表現)

(3)変身へんしん! (身体表現)

○対象・定員 小学生20名

○参加費 無料(但し、1、2月は常設展示室観覧料のみ)

○申込み 事前申込み

○問合せ・申込み 地球市民学習課 TEL: 045-896-2898

●食と暮らしの体験セミナー

○とき 2月9日(日) 10:00～14:30

○ところ 1階料理室・ワークショップルーム

○内容 子どもたちに「食」を通して世界各地の様々な暮らしや風土を紹介し、多文化共生について考えます。(1)料理体験・会食 (2)お話し・ゲーム等

○対象・定員 小学生以上30名程度(外国籍の方大歓迎!親子参加可)

○参加費 材料費のみ

○申込み 事前申込み

○問合せ・申込み 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

●留学生トークタイム

○とき 毎週日曜日14:20～

○ところ 5階こどもの国際理解展示室

○内容 世界各地から来日した留学生が、自国の暮らしや文化などを紹介します。子どもの遊びやゲーム体験もあるよ。

○参加費 常設展示室観覧料のみ

○申込み 不要

○問合せ 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

●かながわこどもひろば おはなし会

○とき 毎週木曜日(祝日、第5週、8月除く。1月9日はお休みです。)

(1)11:00～11:30 (2)11:30～12:00 (3) 15:30～16:00

○ところ 1階ワークショップルーム

○内容 手あそびや(ネルシアター、世界の民話やおはなしの読み聞かせを通して、こどもたちの豊かな感性を育てます。

○対象 (1)0～1歳のこどもと保護者、(2)2～3歳のこどもと保護者、(3)4歳～

○参加費 無料

○申込み 不要

○問合せ 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

＝ボランティア自主企画＝

●ファンタジープログラム

親子でおそぼう!

○テーマ 1月「メリーさんのひつじ」、2月「雪やこんこ」、

3月「春よ、こい」

○ところ 5階こどもファンタジー展示室

○参加費 常設展示室観覧料のみ

○申込み 当日申込み

(1)パンくんといっしょ

○とき (1)1月16日(木) (2)2月13日(木) (3)3月13日(木) 11:00～11:20

○対象・定員 未就園児とその保護者20組

(2)パンくんタイム

○とき (1)1月17日(金) (2)2月21日(金) (3)3月14日(金) 11:00～11:30

○対象・定員 未就園児とその保護者20組

(3)パンくんのおはなしでおそぼ

○とき (1)1月28日(火) (2)2月25日(火) (3)3月18日(火) 11:00～11:20

○対象・定員 未就園児とその保護者20組



発行: 神奈川県立地球市民かながわプラザ(JR横濱線「本郷台」駅下車徒歩3分)

http://www.pref.kanagawa.jp/gs/rase/plaza/index.htm

企画・編集: (財) 神奈川県国際交流協会

http://www.k-i-a.or.jp

〒247-0007 横浜市長区小菅ヶ谷1-2-1

問合せ: TEL045-896-2626 FAX045-896-2945

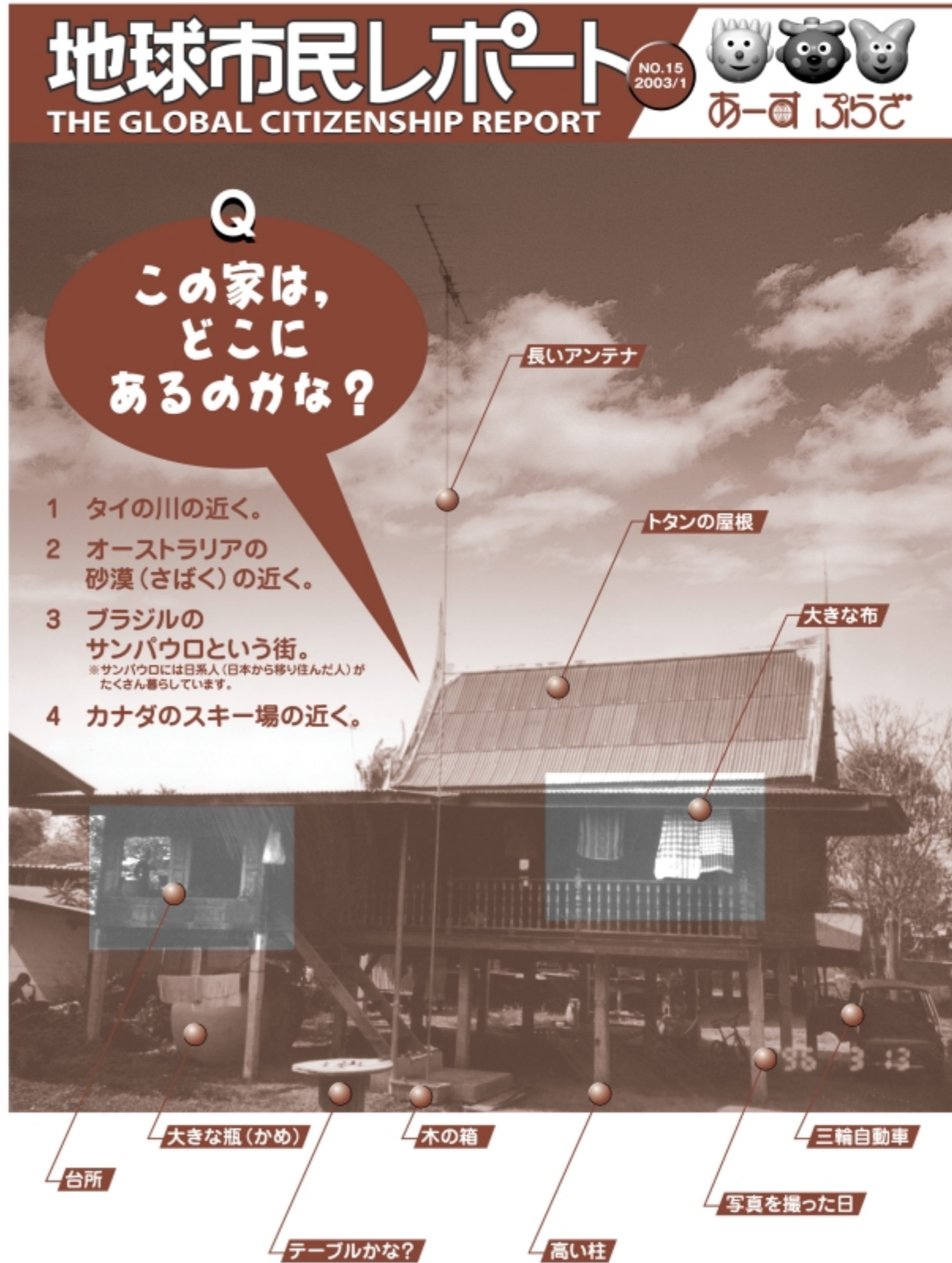
地球市民レポート

NO.15
2003/1



Q
この家は、
どこに
あるのかな?

- 1 タイの川の近く。
- 2 オーストラリアの砂漠(さばく)の近く。
- 3 ブラジルのサンパウロという街。
※サンパウロには日本人(日本から移住した人)がたくさん暮らしています。
- 4 カナダのスキー場の近く。



世界の家の秘密を探ろう!

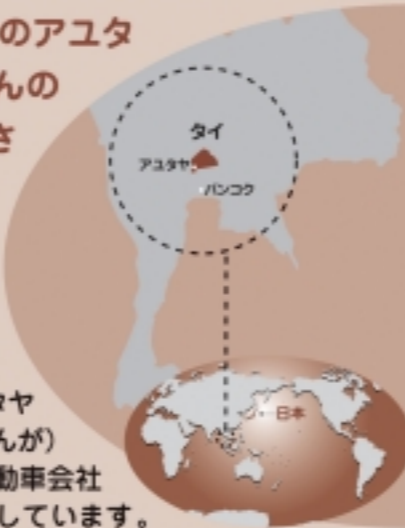


チャークリンくんの家族

お母さんのラムジュアンさん・お父さんのソーファーさん
妹のアモンラットちゃん・チャークリンくん

正解は1番でした。この家は、タイのアユタヤ県に住んでいるチャークリンくんの家です。チャークリンくんのお父さんは、タクシー運転手の仕事をしています。この写真をとったときチャークリンくんは小学校2年生で、両親と妹の4人暮らしでした。

チャークリンくんの家は、アユタヤ県アユタヤ市の東にあって、すぐ近くにお寺や運河(うんが)や川があります。アユタヤ県には日本の自動車会社の工場もあり、日本に自動車を送ったりしています。



僕の暮らしをみんなの暮らしと比べてみてね。



学校の様子です。みんな制服を着ています。



妹とメンコをしたり、2~5月は雨(たこ)あげをして遊びます。もちろん家の手伝いもします。



僕が住んでいるところはとても暑いので、水浴びをよくします。



家で勉強しているところです。



お米をおかずといっしょに食べます。



お父さんが仕事に使う三輪自動車です。



あーすぶらざ5階のこどもの国際理解展示室には、チャークリンくんの家があります。実際にタイで大ききや形、材料など細かいところまで調べて作った家です。チャークリンくんの家にあがってタイの暮らしを体感してみませんか? 家の中にはチャークリンくんの一日をまとめたアルバムなどもあります。そして、今では中学生のチャークリンくんが、どんな暮らしをしているのが考えたり調べたりしてみませんか?

〈参考文献〉
全てあーすぶらざ2階映像ライブラリーにあります。
◎印の本は子ども大人も楽しく読めます。

- ◎メアリー・M・ロジャース著、高城純訳「目で見ると世界の国々44 タイ」国土社、1996年、67ページ
- ◎富元マラシー・南田みどり監修、こどもくらぶ編著「きみにもできる国際交流4 タイ・ミャンマー」偕成社、1999年、47ページ
- ◎折原恵著「世界の子どもたち24 タイ マナと緑の大地」偕成社、1988年、37ページ
- ◎渡辺一夫著「世界のくらし3 タイのくらし」ポプラ社、1995年、47ページ
- ◆小野澤正喜編「暮らしがわかるアジア読本 タイ」河出書房新社、1997年(第2刷発行)、329ページ

- ◆松下正弘編(タイ文化研究会執筆)「タイ文化ハンドブック―道標微笑の国へ― 勳章(けいそう)書房、1995年、298ページ
- ◆五十嵐勉編「アジアウェブ臨時増刊号 東南アジア通信20号記念号タイ総集版 微笑の国タイ」アジア文化社、1995年、313ページ
- ◆石井米雄監修「東南アジアを知るシリーズ タイの事典」同朋社、1993年、498ページ
- ◆クルンテープ友の会著「地球ライブラリー バンコクに暮らす」日本貿易振興会(ジェトロ)、1998年(第2版第1刷発行)、367ページ

最新書本(近日配架予定)
◆国際交流基金編「国際文化事情 タイ」国際交流基金、2002年、284ページ
他にもタイについての本が多数あります。ぜひライブラリーにお立ちください。

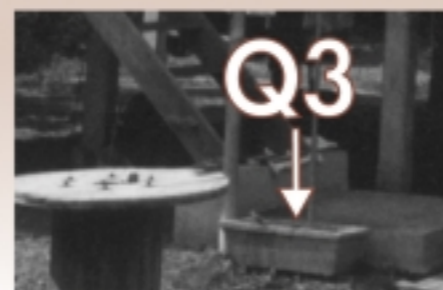
さて、チャークリンくんの家にはいろいろな秘密があります。前のページの写真も見ながら考えてみよう。(※切り取って半分に折るとカードになります。)



Q1
床下のこの大きな瓶(かめ)は何に使うのでしょうか?
1.お風呂に使う。
2.お酒をつくっている。
3.ジュースをつくっている。
4.雨水をためる。



Q2
この大きな布は何に使うのでしょうか?
1.シーツ。
2.ゆりかごにする。
3.腰(こし)に巻く。
4.頭に巻いて日よけにする。



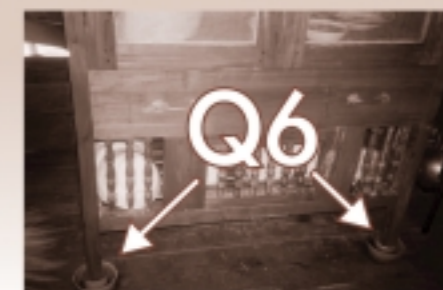
Q3
階段のところの木の箱は何に使うのでしょうか?
1.足を洗う。
2.犬小屋。
3.花壇(かだん)。
4.消火器が入っている。



Q4
これはアンテナです。何のために使っているのでしょうか?
1.テレビを見るため。
2.ラジオを聞くため。
3.電話をかけるため。
4.インターネットをするため。



Q5
いったいどうして柱に線がついているのでしょうか?
1.チャークリンくんの身長を測った。
2.もともとはここまで地面があった。
3.ここまで、水につかった。
4.雪がここまで積もった。



Q6
食器棚の足についている器(うつわ)は何のために使っているのでしょうか?
1.蟻(あり)が上がれないようにするため。
2.床に傷をつけないため。
3.飾り。
4.そうじのとき動かしやすいするため。



答えは4番です。ためた雨水は家の中にあるもう少し小さな瓶(かめ)に移して料理や飲み水に使います。



実は全部正解です。この布はパーカオマーといいますが、服にもなるし、赤ちゃんが乗るようにして柱に結べばゆりかごにもなる便利な布です。



答えは1番です。家のまわりでは、ゴムぞうりをはいているので、家に上がる前に足を洗います。



答えは1番です。家族みんなテレビを見るのが大好きです。チャークリンくんのお気に入り日本のアニメです。「ドラえもん」や「一休さん」を見ます。



答えは3番です。雨の季節(雨期(うき)、5月~10月)になると水が床のすぐ下までくることが多いのです。床下には、ボートがつるしてあり、道が水につかったときに使います。



答えは1番です。器(うつわ)の中に水を入れて、食べ物を蟻(あり)から守ります。